

☆余暇はろーわーくを開催しました☆

きっかけは平成28年3月実務者ネットワーク会議…

個別の余暇のニーズに対して
情報提供がうまく出来ない。

色々な企画をどうやって周知すればいい？

余暇についての情報はまとまっていない。
どうやって探せばいいのかわからない。

「余暇の課題」とはいうものの「情報収集・発信の課題」でもあるのでは？

「情報を収集したい人」と「情報を発信したい人」を一同に集めてマッチングすることはできる
のだろうか？今後、各事業所の行事やイベントの企画の参考にできないだろうか…と考え、
余暇はろーわーくを開催しました！

今回のカテゴリーは「スポーツ」「音楽」「創作」「芸術」「テーブルゲーム」「その他」の6種類。

当日、一斉に情報を集めた所、予想以上の情報が集まり、見事情報のマッチングに成功したものもありました！
また募集では「一緒に活動できる仲間を探している」というものが複数あったことが印象的でした。

「知らない余暇情報を得られて良かった。」「活動やレクの企画に活用したい」などのご意見を頂きました（情報のまとめは別紙）。

～まとめと課題の解決に向けて～

- ①まだまだ発信・集約されていない情報が多い。情報をタイムリーにやり取りするには情報を集約、発信する場（機会）と情報の継続的な管理が必要。
- ②活動は幅広く行なっているが、活動の周知は障害種別のままになっていることが多い。その為情報を得られる人が限られている。発信者が周知先の見直しをすることで改善が可能！
- ③活動やイベントを企画する人にとっても情報は必要であり、情報を得られれば活動の広がりや内容、場所の検討につながりより良い活動や企画に繋がる可能性が高い。
- ④現状では探している時に情報が見つからなければそのまま終了してしまうことが多い。

*今回の実施から「情報の集約・発信の仕組み」について、今後も取り組む必要（プロジェクト設立）があると判断しました。

たすけてください！

プロジェクト設立を目指し活動して下さる個人・団体の方を募集しております！私達ができることから一緒に実践してみませんか？

お問合せ・ご連絡等

相談支援事業所てれんこ 相澤（716-8152）

若林障害者福祉センター 伊藤（294-0450）

若林区障害高齢課 庄子（282-1111）まで！

